

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ナノデス・ロイヤル	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.490	△RG	0.060	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **5 1/4** インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

比較対照ボール：ナノデス・ノーブル

フレアーの幅 インチ

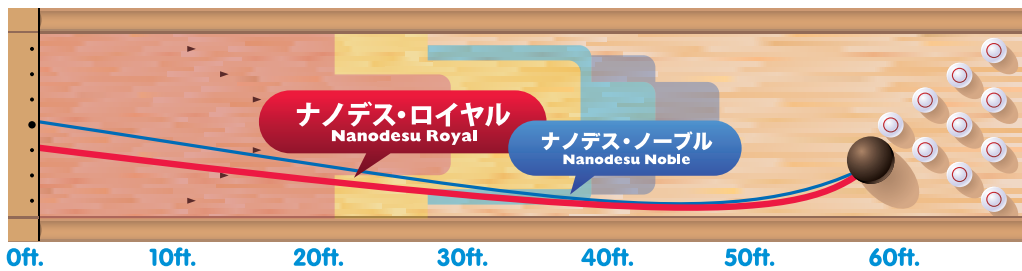
PAPからピンとの距離 **5 1/2** インチ

表面加工

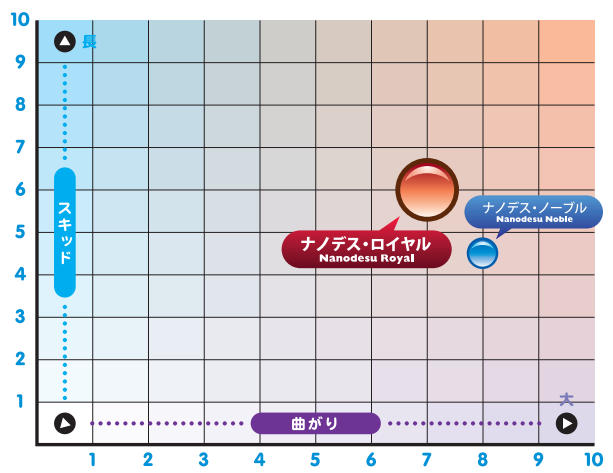
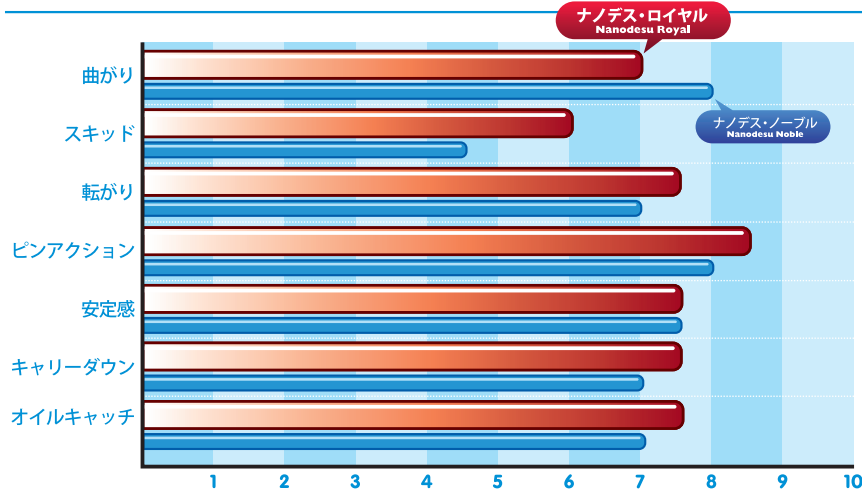
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション: Light Oil, Light to Medium, Medium Oil, Medium to Heavy, Heavy Oil

バックエンドリアクション: Smooth, Smooth to Arc, Arc, Arc to Sharp, Sharp Angle

レンジス: Early Roll, Early to Med, Med-Lane, Med to Late, Late Roll

今作品で11作目になるナノデスは、ナノカーボンを大幅に増量し、ナノデスシリーズ最もバランスの取れたキャッチ力でポケットヒットしやすいボールとなりました。更なるピンアクション向上の答えをダブル衝撃吸収システムに導き出し、シリーズ最大の吸油量をほこる新カバーストックはスキッドレベルの確保とオイル上での安定感及び耐久性を兼ね備えている。

**Nanoカーボン
5倍**

シリーズ吸油量最大



**衝撃吸収コア
システムII**

ナノデス・タオル